

陸上池ヒラメ養殖場水質管理指導

担当普及員 平手康市

1. 課題名 陸上池ヒラメ養殖場水質管理指導

殖場の水質を携帯型水質モニターを用いて測定し、同漁協が行なっている飼育管理について検討および指導を行なった。

2. 現状(概要等)

伊平屋村漁協が行なっている陸上池ヒラメ養殖は漁協の努力により、良い成果を上げている。しかし、水質は水温と塩分濃度をモニターしているのみでアンモニアイオン濃度や溶存酸素量などについてのモニターの必要性が考えられていた。

6. 結果

携帯型水質モニターを用いて溶存酸素量および水素イオン濃度(pH)を測定したが、特に問題はなかった。飼育管理については、池内に残餌が出ないように徹底的な管理がなされており、これについては、その有効性を説明し引き続き管理を行なうように指導した。さらに、万が一、病魚が出た場合には、直ちに、本部駐在もしくは水産試験場魚病担当に連絡するとともに、病魚を池から遠ざけるよう指導した。

3. 目的

伊平屋村漁協組合長から、同漁協の陸上池ヒラメ養殖場の水質を測定し、飼育管理手法についての検討および指導を要請された。

7. 次年度への展開

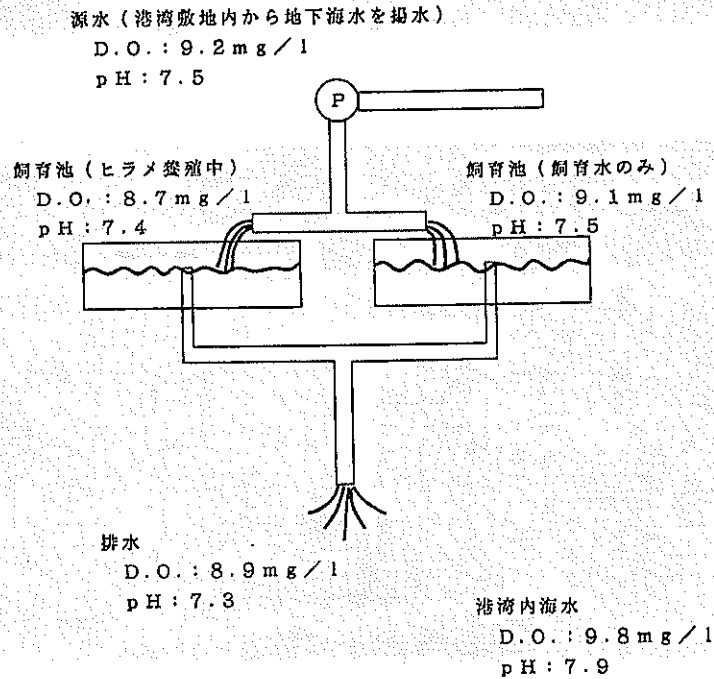
同様な水質測定、飼育管理指導を引き続き行なう必要がある。

4. 協力者

伊平屋村漁協組合長 西銘仁正

5. 活動方法

伊平屋村漁協が取り組んでいる陸上池ヒラメ養



伊平屋村漁協陸上池ヒラメ養殖場水質測定